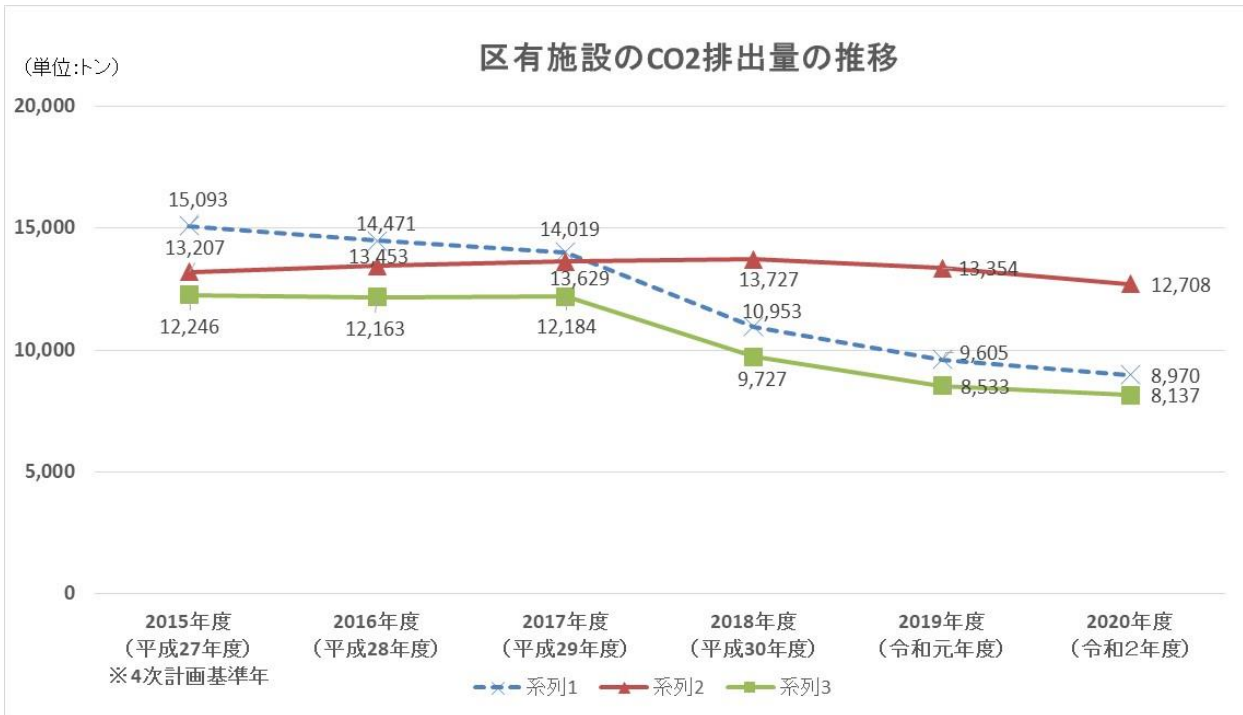


令和2年度年次報告

令和2年度の区有施設におけるCO₂排出量は次のとおりです。



系列1 当該年度の調整後排出係数で算出
令和2年度のCO₂排出量 8,970 トン (前年度比 6.6%の減)

系列2 1990年度の排出係数で算出
 ⇒導入している電力事業者に関わらず、一律1990年度の東京電力排出係数 (0.000380t-CO₂/kWh) を用いて算出しています。
令和2年度のCO₂排出量 12,708 トン (前年度比 4.8%の減)

系列3 1990年度の排出係数で算出
 ⇒第4次実行計画策定にあたり、低炭素型電力事業者の導入効果を評価するため、CO₂排出量を再計算しました。低炭素型電力を使用している施設のCO₂排出量は、低炭素型電力排出係数により算出しています。
 ※詳しくは、第4次実行計画 資料5 をご参照ください。
令和2年度のCO₂排出量 8,137 トン (前年度比 4.6%の減)

排出係数：エネルギーを消費したときに発生するCO₂を算定するための値をいいます。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量} = \text{エネルギー使用量} \times \text{そのエネルギーの CO}_2 \text{ 排出係数}$$

電気の排出係数は、毎年度変動します。

系列1 実際のCO₂排出量を把握するため、当該年度の排出係数を用いて算出 (参考値)

系列2 } エネルギー使用量の削減量を評価するため、1990年度の排出係数を用いて算出

系列3 }